

# くっちゃん

広報  
9月号  
2026 No. 1172

まち・ひと・しごと  
さくら長寿会 久保 登美子 さん  
特集 みんなで守ろう！交通安全  
まちを支える！はたらくるま図鑑

広報くっちゃん  
アンケート  
こちらから  
回答できます



マチイロ

広報紙をスマホなどで  
閲覧できます





## 一表紙の写真についてー

表紙は、第64回くっちゃんじゃが祭りの千人踊りの様子から。今年は千人を超える踊り子たちが、「じゃが音頭」にのせて駅前通りを練り歩きました。



### 暑さに負けずに熱い試合を

7月24日、旭ヶ丘公園パークゴルフ場にて「じゃがカップパークゴルフ大会」が開催されました。今年で23回目となる今大会に参加した選手たちは汗を流し、試合を楽しみました。



### 町で育った乳用牛が競い合う

7月24日、字八幡特設会場にて倶知安町家畜総合品評会が開催され、大切に育てられた乳用牛26頭が一堂に集められ、体形や発育状況の審査が行われました。



### 掛け声とともに「赤坂奴」を披露

7月28日から29日にかけて、倶知安神社例大祭の「みこし渡御<sup>ときよ</sup>」が行われました。町の無形民俗文化財である「赤坂奴」を披露しながら町内を練り歩きました。（写真は7月29日）

# まちの話題

— PHOTO SPOT —



### 戦争のない世界へ願いを込めて

7月24日、倶知安町戦没者追悼式が町内ホテルで開催され、遺族や関係者らが参列しました。平和への願いや先の大戦で亡くなった方々への追悼の意を込め、献花を行いました。



### 安全に利用できる駐車場になるように

7月28日、地域貢献事業として旭ヶ丘総合公園わんぱく広場の駐車場の区画塗装を行った日本マーキング株式会社へ、文字町長から感謝状が贈られました。



### 倶知安の夏の風物詩

8月2日、第15回ニセコ HANAZONO ヒルクライムが行われ、参加者は、旭ヶ丘スキー場をスタートし、ゴール地点の五色温泉までの全長約16キロのコースを自転車で行き抜きました。

# まちひとしごと

Vol. 67

さくら長寿会

久保 登美子 さん

## いつまでも元気で 生きがいのある暮らしを



### 町

内で活動する老人クラブの  
ひとつに「さくら長寿会」

がある。さくら長寿会はいつまでも元気で生きがいのある生活を目指して昭和55年の設立から45年以上活動を続けている。現在も36名の会員がおり、長年、班長を務める久保登美子さんにお話を聞いた。

—さくら長寿会ではどのような活動をされているのですか。

「さくら長寿会では、パークゴルフや会員のお誕生日会など、みんなで集まってお話したり、歌を歌ったり、にぎやかに年4回ほど行っています。毎回みんなで集ま

ることを楽しみにしていて、お互いの元気な姿を見せあえるように、毎日を過ごしています。」

—久保さんはさくら長寿会の一員として、現在は班長として長い間活動をされてきたと思いますが、その中でもっとも印象深いことは何ですか。

「今はやらなくなっちゃってしまいましたが、しめ縄作りが一番に残っています。夏になると会員のみんなとしめ縄の材料になるスゲという草を探しに行き、草を刈り取りするところから始めていました。秋になると南地域会館に集まり、しっかりと乾燥させたスゲを束ねてしめ縄を編み、飾り付けしたものを販売していました。その日に作業できる人たちが集まって、一緒にお昼ごはんを作って食べ、お話をしながら楽しく作業を進めていたことが、今でもいい思い出です。」

—今、久保さんがこれまでの活動を通じて感じていることは。

「私は60年以上、俱知安町に住んでいるのですが、昔と比べて俱知安町は大きく変化しています。外国の方が増えたことによって生じる言葉の壁などは、向き合っていかなければならないことだと考

えています。しかし、俱知安町が住みやすい町だということは昔から変わりません。これまでのさくら長寿会での活動では私自身が車を運転して会員の送迎をすることが多く、活動を行う原動力になっていたましたが、80歳を機に運転免許証を返納しました。それでも交通機関を利用しながら、会の活動や趣味の山菜採りを楽しむことができ、年齢を重ねても安心して過ごせる町です。これからもみんなが生きがいのある生活を送ることができるよう暮らしやすい町であってほしいと思っています。」

長年俱知安町で暮らし、さまざまな活動に関わり、変わりつつある町を感じ、変わらない良さ、そして、変わる良さを素直にとらえる久保さんの原動力は今でも変わらない。終始さわやかな笑顔で語ってくれた久保さんのように、楽しみながら豊富な経験を積み重ねることがいつまでも元気で生きがいを持って暮らしていく秘訣なのかもしれない。

※まちひとしごとは不定期連載です





特集

# みんなで守ろう！交通安全

## 町内の交通事故発生件数が増加しています

昨年 令和7年1月～12月

21件



今年 令和8年1月～6月

24件

今年6月末時点で、昨年の年間件数を上回っています



### 北海道内では 全道交通死亡事故多発警報<sup>※</sup>が発表されました

※交通死亡事故が多発しているときに、発生している交通事故の特徴などを道民に広く周知することで注意喚起を行うほか、取り締まりの強化や啓発活動などを実施することで交通事故の防止を図ろうとする制度のことです

令和8年7月12日から14日までの3日間に、道内で5件の交通死亡事故が発生し、5名の方が亡くなりました。これを受け、7月15日から22日の8日間、北海道知事から「全道交通死亡事故多発警報」が発表されました。



## 事故を防ぐために、できること

### 右左折時の確実な安全確認

交差点では無理せず、焦らずに対向車や進行方向の横断歩道付近などの安全を確認してから右左折を開始しましょう。

### 疲れる前に休憩を

長時間の運転は集中力が低下します。事前に休憩場所を確認して、疲れを感じる前にこまめに休憩しましょう。

### 早めのライト点灯とハイビームの活用

夜間は歩行者や自転車を見落としやすくなります。危険を早期に発見するために、早めのライト点灯とハイビームを活用しましょう。

### 信号や横断歩道の利用と反射材の着用

道路を渡るときは遠回りでも信号や横断歩道のある場所を歩き、夜はドライバーに見えるよう反射材や明るい色の服装を心がけましょう。

## 町の交通安全を支える団体を紹介します！



倶知安町では、さまざまな団体が交通安全のために日々活動しています。

### 町内の交通安全団体

#### 倶知安町交通安全推進委員会



- 交通安全旗などの購入、各町内会や団体への配布
- セーフティコールの日「旗の波作戦」の実施
- 交通安全啓発看板の設置

#### 倶知安町交通安全指導員部会



- 早朝街頭啓発
- 飲酒運転根絶運動
- パトライト作戦の実施
- 交通安全イベント「わくわくパーキング」の開催

#### 倶知安町交通安全協会



- 新1年生へ渡すヘルメットの購入
- 6期60日の交通安全運動実施の協力
- 峠下の雪だるまオブジェの管理
- 毎月15日に行う「旗の波作戦」の参加
- 反射材の販売

#### 倶知安町交通安全母の会



- 新1年生へ交通安全啓発記念品の贈呈
- スーパーでの啓発グッズの配布

#### 倶知安町女性ドライバーの会



- 新1年生へ交通安全啓発記念品の贈呈
- 交通安全啓発

#### 雪だるま街道 交通安全を願う会



- 旗の波活動
- クリーン作戦（春・秋）
- 峠下駐車帯の花壇への花植え

## 地域で支える交通安全の取り組み

### 旗の波作戦

交通安全旗を持って、ドライバーに安全運転を呼びかけます。毎月15日の「道民交通安全の日」に合わせて、役場庁舎前、倶知安消防署前、峠下にて旗の波作戦を行っています。数年前からは本田興業株式会社様、倶知安郵便局様にも活動のご協力をいただいています。

### セーフティーコール

多くの道民の参加と運動の活性化を図るため、交通安全運動期間の初日を「全道統一行動日」に設定し、地域ぐるみの一斉街頭啓発活動である「セーフティコール」を実施しています。

### 飲酒運転根絶見廻り隊

4月～10月の毎月13日に、町内スーパーや小売店4店舗にて来店客に啓発グッズを配布し「飲酒運転をしない・させない・許さない」よう、呼びかけを行っています。12月にはニセコひらふ地区にて、外国人に向けた啓発活動も行っています。

### 早朝街頭啓発

通学児童や歩行者を交通事故から守るため、倶知安町交通安全指導員部会の指導員や地域の方が街頭に立ち、見守りや交通誘導を行うほか、町の広報車で音声を流しながら町内を巡回しています。





まちを支える！

特集

# はたらくくるま 図鑑



わたしたちのまちでは、いろいろな「はたらくくるま」が活躍しています。  
今回は、そんなくるまたちがどんな仕事をしているか紹介します！

## 除雪ドーザ



角度を変えられる大きなブレードで  
雪を左右に寄せたり集めたりして、  
道路をきれいに除雪することができます。

## 道路パトロールカー



道路の維持に必要な装備を備え、まちを巡回して、  
穴ぼこや落下物を見つけて安全を守っています。

## 除雪専用車



前方の除雪装置で雪を吹き飛ばしたり、  
後ろのサイドウイングで雪の壁を壊したり、  
一台でいろいろな方法の除雪ができます。

## 除雪グレーダ



車体中央の大きなブレードで圧雪やわだちを削って、  
路面を平らに整えることができます。

## ロータリ除雪車



前方の大きな羽を高速で回転させて雪を削り取り、  
遠くへ飛ばしたり、ダンプカーに積んだりして、  
積もった雪を取り除くことができます。

## 小型ロータリ除雪車



小型のロータリ装置で歩道の雪を吹き飛ばして、  
歩行者が安全に通れる道を作っています。

ほかにもたくさんあるよ！



## 大型草刈機



大きな草刈装置で  
道路わきの草を効率よく刈り取り、  
見通しのいい安全な道路を維持しています。

## 高所作業車



電柱や電線の点検や修理をするときに  
長いアームを伸ばして、  
作業員を高いところまで運びます。

## Amb (救急車)



陸上自衛隊の車で、負傷者を最大8名、  
横になるときは4名を搬送できます。  
車内には応急救護資材を積んでいて、  
応急処置をすることができます。

## 水トレーラー



災害時や断水時に、  
最大1トンの水を入れて運ぶことができます。  
中にフィルターがあり、  
綺麗な飲み水として使用できます。  
訓練時には炊事や給水に使用できるように  
トレーラーの下部に蛇口がついています。



わくわく  
パーキング

- 日時／9月5日（土）11時～14時  
※雨天により中止の場合あり
- 場所／埴知安町役場駐車場  
園住民環境課生活安全係 ☎ 56 - 8005

今回紹介した はたらくくるま は  
9月5日（土）に開催する「わくわくパーキング」で  
実際に見たり、乗ったりすることができます。  
他にもたくさんのくるまがやってきます！  
ぜひ、遊びに来てください！





# 第64回 くっちゃん じゃが祭り 8/1 SAT・2 SUN 2026

今年の「くっちゃんじゃが祭り」には  
町内外から約4万4千人が来場！  
大いに賑わった二日間となりました。



## 施設の完成を楽しみに 工事現場をアートで彩る

6月に開催された「くっちゃんアートプロジェクト」で子どもたちが描いた作品が、現在建設中の（仮称）プール・絵本館複合拠点施設北側の工事フェンスに貼り付けられました。

7月29日(木)には、アートプロジェクトに参加した子どもたちが集まり、完成したフェンスのお披露目会が行われ、子どもたちは自分の作品が貼られたフェンスの前で、うれしそうに記念写真を撮っていました。

フェンスには、子どもたちが「こんな施設になったらいいな」をテーマに描いた作品のほか、俱知安中学校美術部の生徒たちが、新たな施設をイメージして描いた、縦1枚、横12枚の作品も貼り付けられていますので、ぜひご覧ください。



## 進路の参考に 倶高生が職場体験

俱知安高校では、毎年2年生を対象に毎年、インターシップを行っています。今年は、7月から8月にかけて町内外のさまざまな事業所で職場体験を行いました。

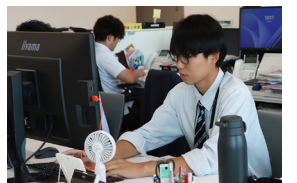
俱知安町役場では、8月6日(木)、7日(金)の二日間でインターシップが実施さ

れ、公務員志望の菅原大河さんが住民環境課と総合政策課で、役場志望の松本侃士さんがまちづくり新幹線課と観光商工課で、それぞれの仕事を体験しました。

二日間の体験を通じて、菅原さんは「自分の想像していた仕事とは大いに異なっていて、インターシップを体験して得るものがたくさんあった」と話していました。



▲松本さん（まちづくり新幹線課）



▲菅原さん（総合政策課）

## クイズにチャレンジして景品をゲット 消防シールラリー実施中！

羊蹄山ろく7カ町村（俱知安町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町）の消防署でシールラリーを実施しています。

羊蹄山ろく消防組合に関するクイズに正解するとシールがもらえます。

各消防署のシールをすべて集めて、景品をゲットしましょう！

今回の景品は、消防組み立てブロックと熱中症対策グッズです。消防組み立てブロックは全種類を集めると大きな消防車が作れます。

詳しくは、羊蹄山ろく消防組合のHPをご覧ください。

■実施期間／10月31日(土)まで  
●羊蹄山ろく消防組合俱知安消防署 ☎ 22 - 1089



## 夏休み最終日に大きな挑戦！ 羊蹄山一周サイクリング！

第5回ワンダーキッズ「羊蹄山一周サイクリング」が、8月17日(月)に実施され、小学5・6年生26名が参加しました。

5つの班に分かれて公民館をスタートし、真狩河川公園や京極町のふきだし公園を通り、公民館へと戻ってくるコースに挑戦した子どもたちは、暑さと戦いながら、周りの自然や景色を楽しみ、仲間と一緒に走り抜きました。

夏休み最後の日に、羊蹄山一周という大きな挑戦を成し遂げた子どもたちは、次の日から始まる学校生活へと弾みを付けました。







7月24日(金)、俱知安高校と俱知安中学校の各野球部と、中学生の硬式野球チーム「ようていボーイズ」、小学生の軟式野球チーム「俱知安グランツ」に所属する選手たちが、町内のごみ拾いなどの地域貢献活動を行いました。

参加した選手たちはチームの垣根を越えてグループを作り、通学路や駅前通りなどに落ちているたばこの吸い殻やポイ捨てされたごみを収集しました。清掃中は野球の話題で盛り上がるなど、和やかな雰囲気での交流を深めました。

その後は北陽小学校のグラウンドへ移動し、キャッチボールを楽しみながら言葉を交わしていました。



しりべし高速交通ネットワーク推進会議(しりべしに高速道路を実現する会)が主催する「高速道路体験バスツアー」が8月5日(水)に実施されました。参加した小学生30名が実際に高速道路を利用し、その利便性や所要時間の短縮を体感しました。

ツアーでは新稲穂トンネル共和工区を訪れ、工事の様子やトンネル内部の現場を見学。「一度の発破でどれだけの火薬を使うのか」「完成までどれくらいかかるのか」など、子どもたちは熱心に質問をしていました。

その後、今後開通する俱知安―新千歳空港間の高速道路の説明を受けたほか、アーチ橋の仕組みを学ぶ体験学習も行われました。



現在建設中の(仮称)プール絵本館複合拠点施設について、中東情勢の影響による資材調達の遅れなどから、スケジュールが2カ月ほど遅れる見込みとなりました。

- 工事完成予定: 令和9年7月(当初: 5月)
- 開業予定: 令和9年10月(当初: 8月)

開業を心待ちにされている皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどお願いいたします。

詳細は町HPから▶



社会教育課施設整備係 ☎ 22 - 0230

## チームの垣根を越えて 地域貢献活動

## これからの道路を学ぶ 高速道路バスツアー

## 俱知安観光協会からのお知らせ

## 町民限定！お得に楽しむ、くっちゃんの特別体験

### Kutchan ID+ マイナンバーカード情報 再認証のお願い



Kutchan ID+

令和6年11月にサービス提供を開始した俱知安町民限定の優待サービス「Kutchan ID+」は、利用ユーザー数が2,500名を突破しました！いつもご利用いただいている皆様、ありがとうございます。

令和8年9月から、Kutchan ID+ではマイナンバーカードによる認証が年に2回必要となります。

ご利用の際は、登録時と同様の手順で、再度マイナンバーカードの認証をお願いします。

◆ Kutchan ID+ マイナンバーカード情報認証時期  
秋・冬向け: 令和8年9月1日～10月31日  
春・夏向け: 令和9年4月1日～5月31日

期間中に認証を行わないと、Kutchan ID+ のサービスが利用できなくなりますので、必ず認証をしてください。

認証方法は  
こちらから



### Kutchan Magical Experience 2026 秋がスタート！

大好評の俱知安マジカルエクスペリエンスはこの秋、第3回目の開催を迎えます。

より多くの方にご利用いただくために、今回からチケット購入枚数の上限が一人3枚までに変更となりました。



- 販売価格／5千円(1万円分)、限定1,500枚  
※お一人様3枚まで購入可
- 販売期間／10月1日～11月30日(なくなり次第終了)
- 利用期限／12月13日まで  
※チケットの購入にはKutchan ID+の登録が必要です

HPはこちらから▼

☎ (一社) 俱知安観光協会 ☎ 55 - 5372  
観光商工課 ☎ 23 - 3388、55 - 8666



## くっちゃん子が 全道大会へ出場！

7月23日(木)、俱知安バスケットボール少年団の女子チームが俱知安町役場を訪れ、全道大会出場に向けた報告会を行いました。

チームは、8月1日、2日に帯広市などで開催された全道大会に出場し、普段対戦できないチームと試合を重ね、練習の成果を発揮したとともに、次に繋がる大会となりました。

また、7月27日(月)には、軟式野球チーム「俱知安グランツ」が全道大会出場に向けた報告会を行いました。

チームは、8月8日、13日に札幌市で開催された「第55回全道少年軟式野球大会」に出場し、二回戦で敗れたものの、一回戦では10点以上の差を付けて勝利するなど、全道の舞台でも実力を十分に発揮しました。



## しりべし ShirBeshiの魅力を 働きながら学ぶ

道内外の大学生らがインターンシップや地域交流を通じて、語学や後志地域の魅力を学ぶ「ShirBeshi グローカルインターンシップ(主催: 後志総合振興局)」のサマープログラムが、ニセコひらふエリアなどの企業で約一カ月間行われています。

8月6日(木)に町内ホテルで行われた事前研修では、この地域の多様な分野で活躍する6名のゲストが、これまでの自身のキャリアや後志での生活について話し、学生からのさまざまな質問に答えました。

学生たちは「後志の多文化共生」について考えを深めながらインターンシップに取り組み、プログラム終了時に行う事後研修で、一カ月を通じて学んだ成果を発表し合う予定です。



## じゃが太スポーツクラブ 羊蹄山麓を歩いてみよう



### 羊蹄山麓を歩く

- 内容／羊蹄山南コブ登山  
※ノルディックウォーキングで登山します
- 日時／9月19日(土) 8時30分～12時  
※集合時間は8時15分
- 集合場所／羊蹄山自然公園真狩キャンプ場(登山者駐車場)
- 持ち物／飲料水、軽食、タオル、雨具、手袋、虫よけ対策など
- 参加費／1人200円(当日支払い)  
※小学校高学年以上を推奨
- 申込方法／所定の申込書に記入して、9月15日(火)までにじゃが太スポーツクラブ事務局(東急コミュニティーアリーナ俱知安)に提出

☎ じゃが太スポーツクラブ事務局

☎ 22 - 2288

申込書は  
こちらから▶





# 暮らしの*i*Information

情報の掲載を希望される場合はご相談ください  
※掲載希望月の前月 10 日までに総合政策課広報広聴係へ要連絡

## 納税だより

|               |                |
|---------------|----------------|
| 町道民税・軽自動車税のこと | 住民税係 ☎ 56－8003 |
| 税金の納付方法       | 納税係 ☎ 56－8002  |
| 宿泊税のこと        | 宿泊税係 ☎ 56－8002 |
| 固定資産税のこと      | 資産税係 ☎ 56－8004 |

### 【まずは法人の届け出】

町内に事務所や事業所などを有する法人には「法人町民税」の申告義務が生じます。また、町内に新たに法人を設立したとき、または、町外の法人が町内に事務所や事業所などを設置したときには、法人町民税の申告の前に、まずは法人の届け出が必要になりますので、速やかに次の書類を住民税係（窓口⑥）へ提出してください。

- ①法人設立（設置）届出書※
- ②定款
- ③登記簿謄本または履歴事項全部証明書

なお、すでに届出をしている内容（代表者、主たる所在地、事業年度など）に変更があった場合は、登記簿謄本とともに「異動届出書※」を提出してください。

※届出書は窓口で受け取るか、北海道の HP より

ダウンロードが可能です  
（「5. 法人道民税・法人事業税・特別法人事業税」をご覧ください）



国税務課住民税係 ☎ 56－8003

### 【お気軽に納税相談を】

「町税を納付できない事情がある」、「納付書を紛失してしまった」など、納税に関する相談は随時受け付けていますので、お気軽に債権回収係（窓口⑥）へ連絡またはお越しください。

国税務課特別債権回収室債権回収係 ☎ 56－8002

**9月30日(木)は固定資産税の第3期と国民健康保険税の第4期の納期限です。納め忘れないようにお願いします。**

## 募集

### 会計年度任用職員募集

体育館事務補助員 1名

■応募資格／年齢不問、町内居住または近隣町村居住で通勤できる方  
■任用期間／11月1日～令和9年3月31日

■業務内容／体育館事務補助

■勤務時間／週4日、9時～14時30分

■勤務場所／東急コミュニケーションアリーナ倶知安

■賃金・待遇／時1348～1614円程度、通勤手当・賞与有  
■申込方法／履歴書とハローワークの紹介状を提出  
■社会教育課総合体育館スポーツ振

興係 ☎ 22－2288  
子育て支援員（フルタイム） 1名

■応募資格／保育士免許有資格者

■任用期間／任用日～3月31日

■業務内容／子育て家庭の交流促進、子育てに関する相談、遊びの広場に関する業務、そのほか付随する業務  
■勤務時間／平日8時45分～17時30分

※土曜日は交代で最大月2回程度  
■勤務場所／子育て支援センター

■賃金・待遇／月額20～24万円程度、社会保険・雇用保険・厚生年金・通勤手当・賞与有  
■申込方法／履歴書と保育士証の写し、ハローワークの紹介状を提出  
■国俱知安町地域子育て支援センター

☎ 55－8355  
児童支援員 5名

■応募資格／子どもが好きな方（保育士または教員免許有資格者・児童関連業務の従事経験者尚可）  
■任用期間／任用日～9月30日(木)

※10月から児童館・放課後児童クラブの運営を民間委託するため、町での任用は9月30日(木)まで、10月以降は、民間委託先での雇用となります  
■業務内容／遊びを通じた生活指導

■勤務時間／平日11時～18時または13時～18時、土曜・長期休暇期間8時～18時の間で6時間程度のシフト制  
■勤務場所／北児童館および各小学校内にある放課後児童クラブ

■勤務時間／平日14時～18時、長期休暇期間8時～14時または14時～18時（変更の場合有）

※週20時間未満  
■勤務場所／北児童館および放課後児童クラブ

■賃金・待遇／時給1203～1348円程度、通勤手当・賞与有  
■申込方法／履歴書とハローワークの紹介状を提出

※長期休暇期間や支援員の休暇時に補助員として働ける方を募集しています。空いた時間に仕事がありましたらご相談ください  
■子ども未来課子ども支援係

☎ 55－6116  
南児童館厚生員 2名

■応募資格／保育士有資格者・教員免許（幼・小・中・高）取得者または児童関連事業に2年以上の従事経験者  
■任用期間／任用日～9月30日(木)

※10月から児童館・放課後児童クラブの運営を民間委託するため、町での任用は9月30日(木)まで、10月以降は、民間委託先での雇用となります  
■業務内容／遊びを通じた生活指導、レクリエーション活動、児童館に係る事務など

■勤務時間／平日9時～17時30分シフト制で週31時間  
■勤務場所／南児童館

■賃金・待遇／月額16～19万円程度、社会保険・雇用保険・厚生年金・

通勤手当・賞与有

■申込方法／履歴書と資格者証の写し、ハローワークの紹介状を提出  
■興味がある方の方の見学も受け付けています。問い合わせください。  
■子ども未来課子ども支援係

☎ 55－6116

### 自衛官募集

一般曹候補生（第3回）

■受験資格／採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満の者

■受付期間／9月15日(火)～11月20日(金)

■WEB試験／11月28日(土)～12月6日(日)

■面接・身体検査／令和9年1月8日(金)～1月10日(日)のいずれか指定された日  
■任期制自衛官（第4回）

■受験資格／採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満の者  
■受付期間／10月13日(火)～11月5日(木)

■試験日／11月15日(日)、16日(月)のいずれか一日  
■高等工科学校生徒

■受験資格／令和9年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子  
■受付期間／10月1日(木)～令和9年1月14日(木)

■1次試験／令和9年1月23日(土)  
■2次試験／令和9年2月13日(土)

※詳細は俱知安地域事務所へ問合せ  
■俱知安地域事務所 ☎ 23－3540  
（自衛官募集相談員）古谷和之、清水礼子、油谷賢次、名畑由美、前田義江、北原玲子、作井繁樹

### 町営住宅入居者募集

一般世帯向け（家族向け）  
・ノースパークタウン（北7西1）  
3DK 2戸（冬棟3階）  
3DK 1戸（秋棟3階）

■募集期間／9月1日(火)～15日(火)  
■応募には必要書類、所得制限などがあります。詳細は問合せ。  
■国建設課住宅係 ☎ 56－8009

## 周知

### 読み聞かせの会「ぐりとぐら」

読み聞かせの会「ぐりとぐら」による手遊びや絵本の読み聞かせなどを行います。  
赤ちゃんから大人までどなたでもお越しください。

■日時／9月4日(金)、18日(金)、10時15分～10時45分  
■場所／絵本館  
■国絵本館 ☎ 22－0055

### 生活道路の法定速度が変わります

狭い道路は歩道と車道の区別がないことが多く、車が高速走行すると非常に危険です。道路交通法の改正により、9月1日から生活道路における自動車の法定速度が、現在の時速60<sup>キ</sup>から時速30<sup>キ</sup>に引き下げられます。

生活道路での速度超過は、交通違反の取り締まり対象となります。歩行者の安全を守るため、十分な減速

と安全な速度での運転を心がけましょう。

※生活道路とは、道路に中央線がなく、道路標識により最高速度が示されていない道路を指します  
■国生活安全係 ☎ 56－8005

### 「津波防災地域づくり講演会 in 岩内」を開催します

道では、道民の皆様の津波防災対策への理解を深めていただくため、「津波防災地域づくり講演会」を開催します。

■日時／10月30日(金)13時30分～15時（開場12時30分）

■会場／岩内地方文化センター（岩内郡岩内町字万代51－7）

※WEB同時配信

■講師／東京大学大学院情報学環特任教授 片田敏孝氏  
■演題／「巨大津波想定にどう向かい合うか」

■定員／千名（事前申込）

※参加無料  
申込は下の二次元コードよりお願いします。



■申込期間／9月14日(月)～10月13日(火)  
■国申込について

北海道建設技術センター総務部 ☎ 011－218－7600

講演会について

北海道建設部建設政策局

維持管理防災課施設防災係

☎ 011－231－4111  
（内線29－763）

■業務内容／児童支援員の補助

児童支援員補助職員 若干名

■応募資格／子育て経験者

■任用期間／任用日～9月30日(木)

※10月から児童館・放課後児童クラブの運営を民間委託するため、町での任用は9月30日(木)まで、10月以降は、民間委託先での雇用となります  
■業務内容／児童支援員の補助







ふまねっと運動は、50㍓四方のマス目でできた『あみ』を床に敷き、あみを踏まないように歩く運動です。この運動は、あみをよく見てゆっくり一歩一歩、慎重に歩くことで歩行機能の改善や注意力および記憶力、集中力の向上が期待できます。運動が苦手な方にもお勧めしている運動です。

「ふまねっと運動を週1回、8週間続けたところ、歩行と認知機能の改善が観察された」という研究報告があります。

町では、令和6年からふまねっと運動の教室を開催しています。週1回のふまねっと運動を8回、教室の初回と最終回に体力測定を行う全10回のコースです。体力測定の結果を比較すると、参加者の半数以上に歩行や認知機能の維持・改善が見られました。

参加者からは、「足が上がるようになって楽しかった」、「歩くたびに膝に少しずつ力が出てきた」など喜びの声があがっています。また、アンケート結果より、動きがよくなったと答えた人が6割、継続したいと答えた人が8割と、多

| 日程        | 内容       |
|-----------|----------|
| 9月28日(月)  | 体力測定     |
| 10月5日(月)  | ふまねっと運動① |
| 10月13日(火) | ふまねっと運動② |
| 10月19日(月) | ふまねっと運動③ |
| 10月26日(月) | ふまねっと運動④ |
| 11月2日(月)  | ふまねっと運動⑤ |
| 11月9日(月)  | ふまねっと運動⑥ |
| 11月16日(月) | ふまねっと運動⑦ |
| 11月24日(火) | ふまねっと運動⑧ |
| 11月30日(月) | 体力測定     |

問 福祉医療課保健指導係  
☎ 22-1144

くの人がふまねっと運動の効果を感じています。

教室内の参加者同士の交流も盛んで、楽しく笑いながら和やかな雰囲気で行われています。

**9月から始まる『ふまねっと運動』の参加者を募集中です**

■対象者／65歳以上の町民でこれまで春か秋のクールへの参加が1回もしくは初めての方

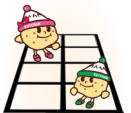
■時間／13時30分～15時

■場所／保健福祉会館（北3東4）

■募集人数／先着20名 ■参加費／無料

■申込期間／9月1日(火)～18日(金)

## 「ふまねっと運動」の教室案内 健康づくりにお役立てください



昨年、認知症の本人の世界を体験できる「体験型VR」を実施し、とても好評をいただきました。参加者からは認知症を患った本人の見える世界は、想像よりもはるかに不安になるという感想が聞かれました。

今年は認知症になった人の世界を見て体験するだけでなく、自分自身の「脳の健康度」をゲーム感覚で知ることができる「のうKnow」も同時に開催します。この「のうKnow」とは、製薬会社のエーザイが、オーストラリアで開発された認知機能テストをベースに、日本版に開発・製品化したものとして提供されています。

テストは約15分程度ですが、ゲーム感覚で画面をタッチするだけなので、あつという間に過ぎてしまいます。この機会に自分の脳の健康度を把握しておくのも、大切な予防の1つなので、是非参加してみてください。

## 『認知症体験型VR』と『のうKnow』を開催します！

■開催日時／9月12日(土)

① 10時～10時30分  
(受付9時40分から)

② 10時30分～11時  
(受付10時10分から)

③ 11時～11時30分  
(受付10時40分から)

④ 11時30分～12時  
(受付11時10分から)

■開催場所／保健福祉会館

■料金／無料

■定員／

○VR体験…各回10名（先着順）

○のうKnow…各回15名（先着順）

■申込方法／

問合せ先へ電話で受付

■申込期限／9月10日(木)

問 俱知安町地域包括支援センター  
23-0500



ぼくたち わたしたち

# くっちゃん子



俱知安ですくすく育つ子どもたちです。「こんな子に育ってほしい！」ご家族の願いも併せて紹介します。

問 総合政策課広報広聴係 ☎ 56-8001

※4カ月児健康診査を受診した子どもで、保護者が同意した場合のみ掲載しています

## 子育て支援センターだより

### 10月の広場のお知らせ

あいあい広場（0歳） 10月8日(木)

きらきら広場（1歳） 10月15日(木)

のびのび広場（2・3歳） 10月22日(木)

どの広場もハロウィンの制作と誕生月のお子さんのお誕生会を行います。



■申 込／9月1日(火)9時30分～

### 子育て講座「子どものための救命救急講習」

○日 時：10月28日(水)10時～11時

○場 所：子育て支援センター

○内 容：家庭でできる救命救急手当や対応について俱知安消防署による救急講座

○参加費：無料

○持ち物：飲み物（2人分）

■申 込／9月7日(月)9時30分～

子育て支援センターを利用したことがない「はじめまして」の方も参加できます

子育て支援センター（南3東5ぬくぬく内） ☎ 55-8355 FAX 55-8377

開所時間 9時30分～12時、13時～17時 休 所 日 日曜日、祝日



# 感動の場

『男と仔馬』  
1953 年 小川原 脩 画



動物の画家として知られる小川原脩は、1955 年の全道展の画集に「若い頃からの仕事を振り返ってみると、花とか静物とか風景とか云うものを私はそんなに数多くは描いていない。私には私風の好みがあって動物とか、人間とかが好きだ。人間や馬や牛や熊やにわとりを描いていると、とても楽しい。」と、ことばを残しています。

この作品には赤と緑と白の絵の具で濃淡をつけた背景に、小川原の好んだモチーフがふたつ描かれています。白い仔馬は歯に力を込め、足を蹴り上げ体ごと前に進もうとしているのでしょうか。一方で日焼けした精悍な顔つきの男は腕を組み、何かを見据えているようです。それぞれが動と静の対照的な姿を見せています。ふたつのモチーフは 1951 年に、日本国内で第 2 次ブームとなったキュビズム（立体派）の特徴である立体を面で捉え輪郭をくっきり描くことで仔馬と男の骨格や筋肉を力強く生き生きと表現しています。

東京を離れた年に終戦を迎え、中央画壇から身を引いた小川原でしたが、その後は郷里・倶知安で北方性豊かなモチーフを作品にして札幌や東京での個展を開き、地方の文化芸術を発信し続けたのです。

文：金澤 逸子（小川原脩記念美術館 学芸スタッフ）

## ハネナガフキバッタの大発生

### ふるさと探訪

521 回

今年はバッタ、特にハネナガフキバッタをたくさん見かけます。河川敷や草地、林道などでは、歩くたびに数えきれないほどの本種が一斉に飛び立ちます。

フキバッタ類のほとんどの種は翅が短いため移動範囲が限られますが、例外的に長い翅を持つハネナガフキバッタは、北海道から九州まで広く分布しています。

バッタの大発生の主な要因は卵や幼虫の生存率が上がることです。発生前年の冬期の土壌凍結が少ないことや、初夏に高温や日照が続くこと、河川敷など産卵適地で雨や洪水が少ないことなどが挙げられます。

普段はフキやイタドリ、ヨモギ、ハンノキといった野草や樹木の葉を好んで食べるため農作物に甚大な被害を与えることは少ないものの、大発生すると、時にダイズやアズキ、ゴボウ、アブラナ、ソバなどを食害します。これまで十勝地方ではしばしば大発生しており、中でも鹿追町で 1980（昭和 55）年 6 月の大発生が顕著な例です。あまりの虫の多さに、駆除にあたっては役場や農業協同組合の職員のほか、陸上自衛隊も出動して、雑草の刈り取りや樹木の伐倒、焼き払い、農薬散布などを行い終息させたようです。

今年のバッタの大発生から、このようなことが起きってしまうのでしょうか。

文：小田桐 亮（倶知安風土館 学芸員）



▲フキバッタ類の多くは翅が短い  
（写真はミカドフキバッタの成虫）



▲ハネナガフキバッタのペア

## 展覧会のお知らせ

### ■第 1 展示室

小川原脩展「アジアの大地」

会期：開催中～9 月 23 日（水・祝）

### ■第 2 展示室

しりべしミュージアムロード共同展「しりべしザワザワ」

小川原脩記念美術館のテーマは「動物たちのいるところ」。

小川原脩、木田金次郎、西村計雄が描いた動物たちの作品を展示します。

会期：開催中～9 月 23 日（水・祝）

## アート・イベントのお知らせ

### ■土曜サロン

「特別展・神田日勝を振り返って」

7 月 12 日まで開催されていた特別展出品の神田日勝作品についてお話しします。

日時：9 月 12 日（土）14 時～14 時 45 分

会場：映像ルーム（無料・予約不要）

講師：金澤逸子（学芸スタッフ）

### ■ミュージアム・コンサート

友の会アフタヌーンコンサート

南米アンデス地方の伝統楽器が奏でる音色をお楽しみください。

日時：9 月 19 日（土）14 時～15 時

会場：ロビー（観覧無料・予約不要・70 席）

出演：カリンパニ

石山耕太さん（サンポーニャ）、三浦秀一さん（ギター・ボーカル）

金井路子さん（ケーナ・ピアノ）、金井勇人さん（パーカッション）

## 倶知安風土館のお知らせ

■KODOMO 湿地交流「美唄×倶知安 宮島沼に遊んで学ぶ！」

倶知安と美唄、異なる自然環境で活動する子どもたちの交流です。

今回はくっちゃん子が美唄市のラムサール湿地・宮島沼を訪れ、宮島沼の歴史や、自然環境について学びます。

対象：町内在住の小学 5 年生～高校 3 年生

日時：9 月 26 日（土）9 時 30 分～27 日（日）17 時

場所：宮島沼水鳥・湿地センター（美唄市西美唄町大曲 3 区）

集合：倶知安風土館駐車場

持ち物：申し込み後に持ち物リストを発送予定

定員：8 名 参加費：千円 ※要予約（9 月 18 日（金）まで）

予約申込：倶知安風土館 ☎ 22—6631

### ■倶知安いきもの調査隊

「第 5 回 外来種・マダラコウラナメクジを探せ！」

ヨーロッパ原産のマダラコウラナメクジを捕まえます。参加者にはマダラコウラナメクジグッズをプレゼントします。

日時：9 月 13 日（日）10 時～12 時

集合：百年の森公園 定員：なし（参加無料・予約不要）

持ち物：軍手、割り箸、飲み物、帽子など

講師：小田桐亮（風土館学芸員）、廣川 大恒（百年の森管理人）

# ミュージアム通信

小川原脩記念美術館 ☎ 21-4141

観覧料：一般 500 円 [400 円]

高校生 300 円 [200 円]

小中学生 100 円 [ 50 円]

倶知安風土館 ☎ 22-6631

観覧料：一般 200 円 [100 円]

高校生以下、美術館観覧者無料

※年間パスポート 500 円

※[ ] 内は 10 名以上の団体料金

開館時間は 9 時～17 時（最終入館 16 時 30 分）

9 月の休館日 毎週火曜日（22 日休は祝日のため開館）

美術館のみ 24 日休～10 月 2 日休（展示替え）

\* 10 月 3 日（土）は展覧会初日のため美術館観覧無料

### ワークショップ

美術館では展覧会を開催する以外にも、美術館を訪れる皆さんに自分だけの作品を作る楽しさを体験していただくイベントとして、ワークショップを開催しています。

ゴールドデンウィークに開催した「こいのぼりをつくろう」のほか、おとなの手しごと「まめ本づくり」や「折り染め」、美術館・風土館コラボイベント共同ワークショップ「おさんぽビンゴとスタンプ遊び」など、子どもから大人まで楽しめるイベントを開催しています。

この文章だけではどんなイベントかは伝わりませんので、ぜひ参加してみてください。開催情報は広報くっちゃんのミュージアム通信「アート・イベントのお知らせ」や町ホームページの小川原脩記念美術館のページでご確認いただけます。

なお、風土館で開催している「寺子屋ミュージアム」も、野外活動や工作活動を楽しみながら、倶知安の自然や歴史について学べる小中学生向けの体験学習型イベントですので、こちらへの参加もお待ちしております。

このようなイベントを通じて、美術館・風土館が気軽にご利用いただける場所になれば嬉しいです。

館長 高橋 淳之

たかはし あつし





## 公民館 3 階図書室

10～18時（毎週月曜休室）  
※24日（木）は図書整理日ため休室



能面検事の挫折

著者：中山七里



小石川養成所青春譜

著者：砂原浩太郎



王国

著者：湊かなえ



15 国・地域を飲んで旅する  
ワインの世界地図

著者：水上彩



## 絵本館

10～18時（日曜は17時まで、毎週水曜休館）  
※29日（火）は図書整理日のため休館



育ちのよさが身につく！  
おさほうクイズ図鑑

監修・高濱正伸



たつおねつ

作：ユーフラテス  
絵：うえ田みお、若井麻奈美



水族館の達人に聞いてみた  
ぜったいに行きたくない  
37の発見

著：下村実、鎌田菜月



はなび

文：マッシュ・バージェス  
絵：カティア・チェン  
訳：万木森玲

## 今も昔も・・・「いつもいてくれる」

幼なじみの母親が急逝した。母親は小樽でひとり暮らし。喪主である友人は一人息子。大学からずっと東京生活のため、親子離れての暮らしがとても長い。



▲じゃがカップパークゴルフ  
大会開会式（7月24日）

参列したのは喪主、親戚4人、私たち友人3人という小さな一日葬。私たち友人は、函館から前泊して駆け付けた海運会社社長、倶知安からは設備サッシ工事会社社長、そして私。それぞれ、忙しくないわけがない立場。だが、収骨、そして亡き母親の住居での仏壇設置、その夜まで私たちはともに過ごした。

特別、何か役に立ったわけではないだろう。だが、今も昔も、何かあったときに「いつもいてくれる」友人たちだ。それが50年たってもそのままだ。

この日、亡くなった友人の母親から私たちに遺言をもらった気がする。「いつまでもね」と。

お母さん！ありがとう、そして合掌。

文字一志

## ／ 今日は何を食べよう？ ／

☆ レンジで簡単鶏肉チャーシュー ☆

●材料（2人分）

鶏もも肉1枚、しょうゆ大さじ1、砂糖大さじ1、にんにく・しょうが（チューブ可）、付け合わせお好みで

●作り方

①にんにく、しょうがはすりおろしておく。

②耐熱容器にお肉以外の材料を入れ混ぜる。

③鶏肉に味が染みるようにフォークで数か所穴をあけ、ラップをふんわりかけて、レンジで6分加熱する。まだ火が通っていないようであれば、裏返して1分加熱する。

④食べやすい大きさに切って完成。

※冷めた後だときれいに切れます



1人分 エネルギー 382kcal  
塩 分 1.0g

## たんぱく質を3回食べて、いつまでも元気に過ごそう

9月21日は「敬老の日」です。年齢を重ねるにつれて、「以前より食が細くなった」、「あっさりしたものばかり選んでしまう」ということはありませんか？食が細くなったり、偏りがあると気づかないうちにエネルギーや筋肉の材料となる栄養が不足し、筋力や体力の低下につながってしまいます。

元気に自立した生活を長く続けるためのキーワードは「しっかり食べて、しっかり動く」ことです。特に意識して食べたいのが、筋肉や血液の材料となる「たんぱく質」です。お肉、お魚、卵、大豆製品などを毎食片手1枚分取るようにしましょう。7月に行ったいきいきライフ検診食生活アンケート結果（75歳以上222名）でも、たんぱく質を3回食べているのは約5割でした。たんぱく質は1回に吸収出来る量が決まっているので、まとめて食べるよりも朝、昼、夜の3回に分けて食べることがおすすめです。

管理栄養士 小屋畑麻未